

# 2011年3月期第1四半期 決算説明会

TDK株式会社  
2010年7月29日

# ◆ 2011年3月期 第1四半期 連結業績概要

経理部長 桃塚 高和

# ◆ 受動部品事業について

取締役、常務執行役員

荒谷 真一

# 2011年3月期 第1四半期 連結業績概要

經理部長 桃塚 高和

# 2011年3月期第1四半期業績概要

	2010年3月期 第1四半期		2011年3月期 第1四半期		増減	
	金額(百万円)	売上高比 (%)	金額(百万円)	売上高比 (%)	金額(百万円)	%
売上高	181,546	100	221,925	100	40,379	22.2
営業利益(△損失)	△3,645	△2.0	20,209	9.1	23,854	-
税引前利益(△損失)	△5,418	△2.1	18,818	8.5	24,236	-
当社株主に帰属する 四半期純利益(△損失)	△3,216	△2.2	14,523	6.5	17,739	-
1株当たり当社株主に帰属する 四半期純利益(△損失)金額: - 基本	△24円93銭		112円59銭			
為替レート 対米ドル 対ユーロ	97円36銭 132円66銭		92円1銭 117円3銭		5.5%の円高 11.8%の円高	
為替変動による影響金額	売上高: 93億円の減収 営業利益: 32億円の減益					

2011年3月期 (2010年7月29日)

# 第1四半期決算の特徴

- ◆ エレクトロニクス市場は、民生機器、自動車、産業機器など 幅広い分野で回復基調が継続
- ◆ 売上高は前年同期比22.2%増
- ◆ 受動部品の売上回復が顕著(前年同期比31%増)

# 四半期連結損益計算書

(単位:百万円, %)

科 目	期 前第1四半期 (2009.4.1~2009.6.30)		当第1四半期 (2010.4.1~2010.6.30)		増 減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
売 上 高	181,546	100.0	221,925	100.0	40,379	22.2
売 上 原 価	146,420	80.7	164,790	74.3	18,370	12.5
売 上 総 利 益	35,126	19.3	57,135	25.7	22,009	62.7
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	37,348	20.5	36,926	16.6	△ 422	△ 1.1
リストラクチャリング費用	1,423	0.8	-	-	△ 1,423	-
営 業 利 益 ( △ 損 失 )	△ 3,645	△ 2.0	20,209	9.1	23,854	-
営 業 外 損 益 :						
受 取 利 息 及 び						
受 取 配 当 金	444		355		△ 89	
支 払 利 息	△ 1,021		△ 652		369	
為 替 差 益 ( △ 損 失 )	△ 644		△ 1,131		△ 487	
そ の 他	△ 552		37		589	
計	△ 1,773	△ 1.0	△ 1,391	△ 0.6	382	-
税 引 前 四 半 期 純 利 益 ( △ 損 失 )	△ 5,418	△ 3.0	18,818	8.5	24,236	-
法 人 税 等	△ 1,705	△ 1.0	4,332	2.0	6,037	-
非 支 配 持 分 控 除 前 四 半 期 純 利 益 ( △ 損 失 )	△ 3,713	△ 2.0	14,486	6.5	18,199	-
非 支 配 持 分 帰 属 利 益 ( △ 損 失 )	△ 497	△ 0.2	△ 37	△ 0.0	460	-
当 社 株 主 に 帰 属 する 四 半 期 純 利 益 ( △ 損 失 )	△ 3,216	△ 1.8	14,523	6.5	17,739	-

2011年3月期 (2010年7月29日)

6

# 営業利益変動要因分析

## 営業利益 239億円増加の内訳

(単位:億円)

**【営業利益増減 合計】** **239**

売上増による利益変動(操業度、品種構成含む)	325
合理化・コストダウン・原材料値下げ	53
販売費及び一般管理費減	1
為替変動(US\$=Yen 97.4=>92.0)	△32
売価値引き(4.6%)	△108

# 売上高区分の変更

## 【従来区分】

事業の種類別セグメント		主な事業
電子素材部品	電子材料	セラミックコンデンサ
		フェライトコア
		マグネット
	電子デバイス	インダクティブ・デバイス
		高周波部品
		センサ・アクチュエータ
		電源
	記録デバイス	HDD用ヘッド
		その他
	その他	アルミ電解コンデンサ
		フィルムコンデンサ
		インダクタ
		セラミックコンポーネンツ
センサ		
SAWコンポーネンツ		
エネルギーデバイス		
その他		
記録メディア製品	記録メディア	

## 【新区分】

事業の種類別セグメント		主な事業
受動部品	コンデンサ	セラミックコンデンサ
		アルミ電解コンデンサ
		フィルムコンデンサ
	インダクティブ・デバイス	インダクティブ・デバイス (コイル、フェライトコア、トランス)
受動部品その他	高周波部品	
	圧電材料部品及び回路保護部品	
磁気応用製品	記録デバイス	記録デバイス
	磁気応用製品 その他	電源
		マグネット
その他	記録メディア	記録メディア
	エネルギーデバイス(二次電池)	
	メカトロニクス(製造装置)	
	その他	



# 売上高の前年同期比較(1Q)

	2010年3月期 第1四半期		2011年3月期 第1四半期		増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額	%
コンデンサ	28,812	15.9	37,985	17.1	9,173	31.8
インダクティブ・デバイス	24,758	13.6	32,513	14.6	7,755	31.3
その他受動部品	26,653	14.7	34,583	15.6	7,930	29.8
受動部品 計	80,223	44.2	105,081	47.3	24,858	31.0
記録デバイス	62,854	34.6	71,668	32.3	8,814	14.0
その他磁気応用製品	24,076	13.3	28,594	12.9	4,518	18.8
磁気応用製品 計	86,930	47.9	100,262	45.2	13,332	15.3
その他	14,393	7.9	16,582	7.5	2,189	15.2
売上高合計	181,546	100.0	221,925	100.0	40,379	22.2

# 事業別業績概要 前年同期比較(1Q)

## 事業セグメント売上高

	2010年3月期 第1四半期		2011年3月期 第1四半期		増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	%
受動部品	80,223	44.2	105,081	47.3	24,858	31.0
磁気応用製品	86,930	47.9	100,262	45.2	13,332	15.3
その他	14,393	7.9	16,582	7.5	2,189	15.2
<b>売上高合計</b>	<b>181,546</b>		<b>221,925</b>		<b>40,379</b>	<b>22.2</b>

## 事業セグメント利益(△損失)

	2010年3月期 第1四半期		2011年3月期 第1四半期		増減	
	金額(百万円)	売上高比(%)	金額(百万円)	売上高比(%)	金額(百万円)	%
受動部品	△9,151	△11.4	6,183	5.9	15,334	-
磁気応用製品	5,898	6.8	16,077	16.0	10,179	172.6
その他	805	5.6	1,051	6.3	246	30.6
小計	△2,448	△1.3	23,311	10.5	25,759	-
全社及び消去	△1,197		△3,102		△1,905	
<b>営業利益合計(△損失)</b>	<b>△3,645</b>	<b>△2.0</b>	<b>20,209</b>	<b>9.1</b>	<b>23,854</b>	<b>-</b>

2011年3月期(2010年7月29日)

10

# 2011年3月期 通期見通し

期 科目		2011年3月期 予想 2010年7月発表	2011年3月期 予想 2010年4月発表	2010年3月期 実績	2010年3月期対比 増減	
		金額	金額	金額	金額	増減率(%)
売上高	億円	8,800	8,800	8,089	711	8.8
営業利益	億円	620	620	258	362	140.6
税引前当期純利益	億円	600	600	219	381	173.9
当社株主に帰属する当期純利益	億円	450	450	135	315	232.8
固定資産の取得	億円	750	750	644	106	16.5
減価償却費	億円	820	820	838	△18	△2.1
研究開発費	億円	530	530	539	△9	△1.7

## ◆ 前提となる為替条件

対米ドル: 87円

対ユーロ: 113円

# 受動部品事業について

取締役  
常務執行役員

荒谷 真一

# 受動部品事業

## 民生機器、自動車及び産業機器など幅広い分野で増加

	2010年3月期 第1四半期		2011年3月期 第1四半期		増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	%
コンデンサ	28,812	35.9	37,985	36.1	9,173	31.8
インダクティブ・デバイス	24,758	30.9	32,513	30.9	7,755	31.3
その他受動部品	26,653	33.2	34,583	32.9	7,930	29.8
<b>受動部品 計</b>	<b>80,223</b>		<b>105,081</b>		<b>24,858</b>	<b>31.0</b>

### 主要製品概況

- 積層セラミックコンデンサ:自動車、通信機器を中心に増加
- アルミ電解コンデンサ、フィルムコンデンサ:産業機器を中心に増加
- インダクティブ・デバイス:自動車、通信機器、情報家電など幅広い分野で増加
- その他受動部品
  - ✓ 高周波部品:通信機器向けに増加
  - ✓ 圧電材料部品、回路保護部品、センサ:自動車、産業機器分野を中心に増加

2011年3月期 (2010年7月29日)

## ◆ 2011年3月期第1四半期 収益改善進捗状況

- ✓ 国内製造拠点の集約による合理化効果
- ✓ 生産性改善による変動費削減効果
- ✓ 稼働率アップによる増産効果
- ✓ 受注製品ミックスの改善効果



**収益力改善**

# セラミックコンデンサ 第2四半期以降の施策

## ➤ 拠点戦略

- ✓ 海外テーピング拠点集約: 8拠点→4拠点へ  
(Q1: 2拠点集約済、Q2: 2拠点集約完了予定)
- ✓ 長安/中国での後工程生産本格化

## ➤ 製造戦略

- ✓ 新設備稼働による増産及びコスト低減
- ✓ 材料内製化拡大によるコスト低減

## ➤ 製品戦略

- ✓ 製品ラインアップの拡充

- ◆ 成長力の強化
- ◆ 更なる収益力の改善



## 将来に関する記述についての注意事項

この資料には、当社または当社グループ(以下、TDKグループといいます。)に関する業績見通し、計画、方針、経営戦略、目標、予定、認識、評価等といった、将来に関する記述があります。これらの将来に関する記述は、TDKグループが、現在入手している情報に基づく予測、期待、想定、計画、認識、評価等を基礎として作成しているものであり、既知または未知のリスク、不確実性、その他の要因を含んでいるものです。従って、これらのリスク、不確実性、その他の要因による影響を受けることがあるため、TDKグループの将来の実績、経営成績、財務状態が、将来に関する記述に明示的または黙示的に示された内容と大幅に異なったものとなる恐れもあります。また、TDKグループはこの資料を発行した後は、適用法令の要件に服する場合を除き、将来に関する記述を更新または修正して公表する義務を負うものではありません。

TDKグループの主たる事業活動領域であるエレクトロニクス市場は常に急激な変化に晒されています。TDKグループに重大な影響を与え得る上記のリスク、不確実性、その他の要因の例として、技術の進化、需要、価格、金利、為替の変動、経済環境、競合条件の変化、法令の変更等があります。なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません。





本資料では、業績の概略を把握していただく目的で、多くの数値は億円単位にて表示しております。百万円単位にて管理している原数値を丸めて表示しているため、本資料に表示されている合計額、差額などが1億円の桁において、不正確と見える場合があります。詳細な数値が必要な場合は、決算短信付属資料を参照していただきますようお願いいたします。